

編集後記

夏の到来が毎年早まり、この編集後記を書いている 7 月末も毎日のように猛暑日と熱中症注意のニュースが取り上げられています。この夏、皆さまはどのように過ごされたでしょうか。この号が発刊される頃は、少し暑さが和らいでいることを期待したいと思います。

今号では、原著論文 2 本の他、研究資料や研究報告 3 本の計 5 本を掲載できる運びとなりました。また今号が発刊される 10 月はじめには、東京大学でヘルスコミュニケーションウィークが開催されます。学術集会での交流や、研究や実践的な取り組みから、また新たな着想等に結びつけていただければと願っています。そして、その成果をぜひこの学会誌に投稿いただければと願っています。引き続き、本学会誌を盛り上げてくださいますよう、よろしく願いいたします。

編集委員長 高山智子

日本ヘルスコミュニケーション学会誌-第 16 巻第 2 号

Health Communication Research Vol.16, No.2

2025 年 10 月 1 日発行

日本ヘルスコミュニケーション学会誌編集委員会(2024-2025)

編集委員長

高山 智子 (静岡社会健康医学大学院大学社会健康医学研究科)

編集委員

會田 信子 (信州大学学術研究院保健学系)

大野 直子 (順天堂大学国際教養学部)

奥原 剛 (東京大学大学院医学系研究科医療コミュニケーション学)

島崎 崇史 (東京慈恵会医科大学医学部環境保健医学講座)

杉本なおみ (慶應義塾大学看護医療学部)

宮脇 梨奈 (明治大学文学部)

八巻知香子 (国立がん研究センターがん対策研究所がん情報提供部)

編集事務補佐

中村千須子 (静岡社会健康医学大学院大学社会健康医学研究科)

発行者 日本ヘルスコミュニケーション学会

<https://healthcommunication.jp/healthcommunication/>
